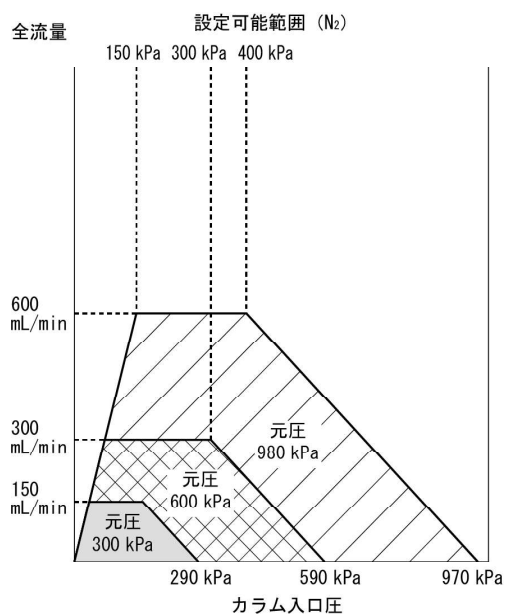
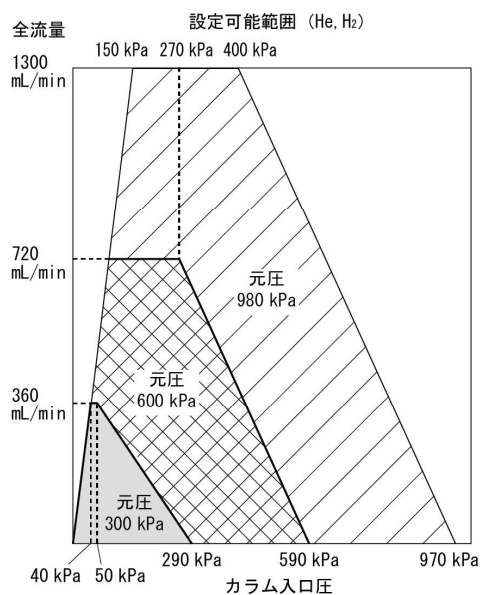


8.6.7 AFC、APCの制御範囲

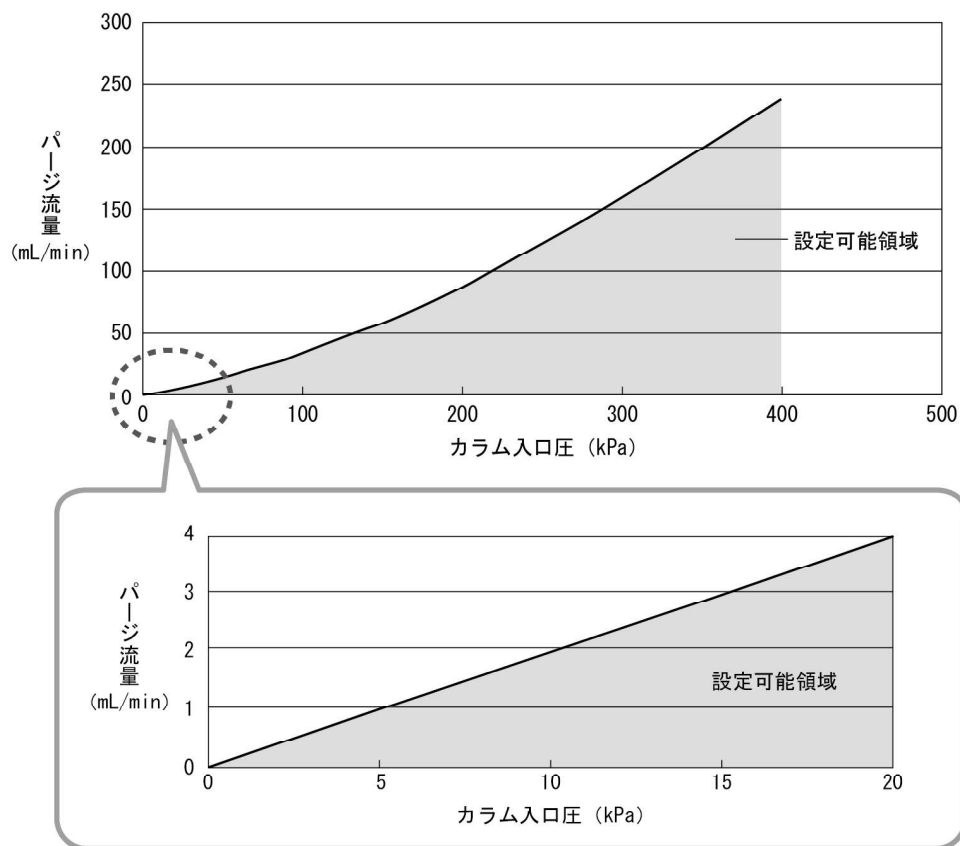
AFCの入口圧設定範囲は0～970 kPa、全流量設定範囲は0～1300 mL/minです。

ただし、これは、本装置に供給される元圧が980 kPaにおける仕様です。

元圧により、設定できる圧力、流量の範囲は以下のように制限されます。また、圧力の設定範囲は、取り付けるカラム、パージ流量によっても制限されます（1 mL/min、1 kPa以上の設定を推奨します）。



ページ流量の設定範囲は、カラム入口圧によって変わります。以下にページ流量の設定可能領域を示します。



APCの設定範囲を以下に示します。

AIR (検出器=FID)	0~1000 mL/min
H2 (検出器=FID)	0~100 mL/min
メイクアップ (検出器=FID)	0~100 mL/min
メイクアップ (検出器=TCD)	0~20 mL/min

上記の流量より大きな流量域においては、実測値とのズレが大きくなったり制御しないときがあります。

注記 本装置の流路に、オプション類以外の流路抵抗やバッファを追加すると制御範囲が狭くなることがあります。

各検出器において、各設定流量に対して必要な供給圧の目安は以下のとおりです。

水素

検出器	設定流量	必要な元圧	備考
FID	32 mL/min	150 kPa	標準流量
	100 mL/min	250 kPa	最大流量
FPD	40 mL/min	150 kPa	S標準流量
	62.5 mL/min	200 kPa	P標準流量
	150 mL/min	300 kPa	—
	250 mL/min	450 kPa	最大流量
FTD	3 mL/min	100 kPa	標準流量
	30 mL/min	300 kPa	最大流量
TCD (H ₂ メイクアップ)	8 mL/min	100 kPa	標準流量
	20 mL/min	150 kPa	最大流量
SCD	100 mL/min	200 kPa	最大流量

- ▼ 注記
- 必要以上に元圧を上げないでください。
 - FPDで水素流量を150 mL/min以上に設定するときは、必ず水素の供給圧力を300 kPa以上に設定してください。水素キャリアを使用する場合やFID検出器を併用するときは、H₂オプションキット（AFC用：S221-83785-41、APC用：S221-83780-41）を使用して、AFCやFID用APCへ印加する水素の供給圧力を下げてください。

メイクアップ

検出器	設定流量	必要な元圧	備考
FID	24 mL/min	150 kPa	標準流量
	100 mL/min	300 kPa	最大流量
FTD	30 mL/min	150 kPa	標準流量
	100 mL/min	300 kPa	最大流量
TCD (H2以外)	8 mL/min	150 kPa	標準流量
	20 mL/min	200 kPa	最大流量
ECD-Exceed	15 mL/min	100 kPa	標準流量
	100 mL/min	300 kPa	最大流量
BID	50 mL/min	100 kPa	標準流量
	100 mL/min	200 kPa	最大流量
SCD	100 mL/min	200 kPa	最大流量

空気

検出器	設定流量	必要な元圧	備考
FID	200 mL/min	100 kPa	標準流量
	1000 mL/min	300 kPa	最大流量
FPD	60 mL/min	100 kPa	S標準流量
	90 mL/min	150 kPa	P標準流量
	200 mL/min	300 kPa	最大流量
FTD	145 mL/min	250 kPa	標準流量
	300 mL/min	400 kPa	最大流量

酸素

検出器	設定流量	必要な元圧	備考
SCD	50 mL/min	100 kPa	最大流量